

パルティ

11

パルティ
ニューズ

パルティ階、模様替え!

センター休館日に「パルティ」階の模様替えをしました。前からセンタースタッフが全員集結! 「どんなレイアウトがほしいんだろう?」と、あっちにバタバタ、こっちにバタバタ...と楽しく模様替えを行いました。「たくさんの方が集う場を提供したい」というスタッフの思いでテーブル席も増やしました。新しいパルティ1階フロアは本館の使いやすさに加えて、ぐっと明るくなりました。「え、まだ見てないよ!」という方はもちろん、「もう見たよ〜」という方もそろってパルティに遊びに来てください。



パルティ改修完了

CONTENTS

2p/3p

◆いせ市民活動センター
登録団体アンケートから

4p◆伊勢市まちづくり市民会議
◆いせ防災しみの会

5p◆登録団体/NEWI
◆大判印刷料金表

6p◆スタッフレポート

7p◆三重県との協働とひき
◆お世話になりました!

8p◆センター日記より

第一回伊勢市障がい児 サマースクール開催!



8月、保護者の全賛意の総意を目的に第1回伊勢市障がい児サマースクールが「見老人福祉センター」で5日間開催されました。これはいせ市民活動センターが受託した伊勢市からの委託事業です。障害児の参加人数はのべ5人、ボランティア(高校生、専門学校生、大学生、音楽指導員、一般市民)の参加人数は、のべ132人となりました。音楽に合わせてリズムをとったり、歌をうたったり、ボール遊びをしたり、子ども達はとても明るくよく笑いました。ボランティアの皆さんは障がい児に接するのは初めてだという方がほとんどでしたが、「一緒に楽しい時間を過ごすことができてよかった。また参加したい!」ご父兄の方たちからは、「若い人たちがボランティアでたくさん参加していたのにビックリ。子ども達が楽しく笑っていた。予想以上のサマースクールで楽しかった」とまた「次回も開催日をもっと増やし継続的に開催して欲しい」との要望もありました。サマースクール実施にあたってはいろんな課題は多々ありますが、想いを共有するたくさんの方のバワーで一つ一つ解決していけるのではないのでしょうか。

特定非営利活動促進法(NPO)とはが施行されたのが、平成10年のことです。数年後、大団圓が実現となり、ボランティアや市民活動が見直されて、超党派による議員立法によって制定されました。平成20年で、この特定非営利活動促進法(NPO)法も10周年ということになります。さて、特定非営利活動促進法(NPO)法が制定されてからの10年間の経過ですが、どちらかというとより組織を強化したり、NPOを新の中に知らしめようとしたりすることに力が注がれてきました。よく言われた課題が、ヒト・モノ・カネです。組織基盤の整備が課題でした。さて、組織の基盤整備は、NPOの法人数が4万程度になったことからある程度の成果を出したのだと考えます。まだまだ、組織の脆弱さには課題が残るものの、事業型の大きなNPOと合資・合組のNPOとボランティア団体に整理できる

ようになってきたと思います。また、社会に大きな影響を与えて活動する団体と、目の前の地域課題を解決することに注目してコツコツと活動をする団体に分かれていくのではないかと考えます。これは、どちらも大切な団体であり活動を展開しているのですが、求められる成果も違うし、その団体なりの活動への支援はそれぞれ違うものとなっていくと思います。これは、私たち中間支援と行政が一緒に考えていかないといけない課題であるのですが、いずれにしても、市民はその団体の成果を見て、信用のできるNPOやボランティア団体なのかどうかを見極める力が必要になってくると思います。そのためには、市民も行政のことや社会的課題などを勉強し、とらえ、しっかり勉強していかねばならないと思います。新しくはじまるこの1年、市民活動の今後の10年をしっかりと考える年にしていきたいですね。

おげまじりおめんどくさいです。

いせ市民活動センター長 清水孝昭

県内広域で連携しています!! 「三重県の協働」の研究・取り組み

1. 三重県の中堅支援センターの目指すべきあり方の研究

いせ市民活動センターでは、三重県の中堅支援組織がどのようにあるべきか、またどのような機能を担うべきかを考える研究会を立ち上げました。三重県のNPO室が募集した協働推進事業募集の研究課題枠で採択されました。現在、提言書を作成中です。

【これまでの経過】

7月15日
事前協議
7月23日
準備会提案の趣旨説明
8月08日
第1回研究会
8月20日
第2回研究会
9月06日
作業部会 協働推進の整理、
協働推進のためのビジョン(案)作成
9月10日
第3回研究会

10月03日
作業部会 中核となる中堅支援組織の
あり方(案)作成
10月20日
作業部会 懇談会の進捗状況について
意見交換
11月07日
作業部会
11月12日
第4回研究会
11月20日
作業部会 中核となる中堅支援組織の
めざす姿(案)整理
12月06日
第5回研究会

2. 広がるネットワーク~若者就労支援ネットワーク

平成18年、三重県NPO室の協働事業
提案で採択された「若者人材活性化プ
ロジェクト」で、NPO母子屋プロジェ
クトが若者就労支援研究会を立ち上げ
ました。全国でもこの若者就労支援に
関するNPOの活動が目まぐるしくな
っています。また、三重県では対象者への直接
的支援だけでなく、各地域にではじ
めた中堅支援センターが果たす役割な
ども期待され、いせ市民活動センター
としても三重県若者就労支援ネット
ワークに参加することとなりました。

就労する以前に、もう一つの社会参
加の形であるボランティアなどを通し
て若者の居場所ができるのではと考え
ています。

■参加団体

おしごと広場みえ
三重県若者自立支援センター
三重県勤労・雇用支援室
三重県NPO室
こころの健康センター
三重県教育委員会
白鷺産・発達障害支援センター
若者就業サポートステーション・みえ
県社会福祉協議会
市民ネットワークすずかのふどう
津市市民活動センター
松阪市民活動センター
W.T.Aまじづくりセンター
有限会社アイデアルストーリーズ
など

行政だけの力では

充分といえない

「社会の課題解決のため」の
取り組み(実践や研究)を
手掛けるのもNPOの役割です。
いせ市民活動センターは施設運営
だけでなく、行政特にとらわれず、
さまざまな取り組みに積極的に
関わっています。

ちいこく解説

●中堅支援とは…

ボランティア・市民活動を広げて行く
ために、活動と行政や企業、そして市
民をつなぐのが中堅支援組織(ボラ
ンティアセンター・市民活動センター等)
の役割。市民活動を都から支え、課
題を解決していくためのネットワー
クの軸となります。
現在、中堅支援組織としては
「行政が設置し行政が運営する」
「行政が設置し民間が運営する」
「民間が設置し民間が運営する」等、
様々なセンターが増えていきます。

●若者就労支援とは…

ここ数年から社会問題としてクローズ
アップされてきた、いせ市民活動センターの
地域一帯にいていない若者の、就労
について悩むなど相談や就職活動
にいかにかかわるべきかなどを行う活
動です。

パルティで
お世話に
なりました!!

伊勢市立大東門中学校
からの寄贈
松永さん



11月の下旬から12月20日までの一ヶ月間だったのですが、
職場実習ということでこのいせ市民活動センターにお世話に
なりました。本当にアツと言うほどの期間でしたが、楽しく、
職場体験させてもらいました。
また、ここで学んだ事、教わった事を生かして行きたいと思
います。短い期間でしたが、本当にありがとうございました!

■ もっと活用してもらうために！意見いろいろ

会議室が使いにくい

■会議室が部屋として仕切っていないため定期的な活動の場として使用できません。

■安い料金で会議室を借りられるので有り難いです。

■夜に会議室を利用して頂き有難く存じています。しかし、会議室がオープンのため他団体との共有の場合はさわがしくて会議にならないことがあります。お互いが感ずることかと思えます。会議室のあり方に検討して頂きたいと希望します。

■現状で満足していますが、隣接している会議室の人々に迷惑がかかっていないか心配しています。と申すのは講師の大声や生徒の質問等が多くない。雑音が多いのが困っています。

開放的な場づくり

■開放的なコピー、情報発信の場として更に広げていただきたい。

■情報などもっと活用して市民も足を止めるよう入りやすい案内を作ってください。

■雰囲気をもっと明るく(但し、中で働いている方々は、親切ですが)いろいろな機会やイベントのときに直せたり、魅力的な取り組みを企画するなど。

休館日なくして！

■水曜日にミーティングをしたいと思っていますが、水曜日が休館日ですので使えません。

■水曜定休をなくしいつでも利用できるようにする。スタッフ3名ではなくボランティア職員を募りいつも開かれた場所にする。

交流の機会やイベントを

■行政と連携し、イベント・ボランティア活動等企画されて登録団体にも参加・協力をうながしたらよいと思います。

■利用団体が集まって会議を年1〜2回したらよいと思う。また、ボランティア団体の運営の勉強会をしたい。

■企画運営会議に登録団体に加入してもらい、登録団体会議等、交流の機会を定期的に開催する。

■登録団体代表者会議を2年に1回開いてはどうか。ほかの団体の活動も理解できるし、イベント時に連携も可能となると思う。センターのサービスなど各団体の意見や要望を聞く場にもなると思う。センターの自主事業への

協力も進むことができ、入場者の増員が見込めます。せっかく開催する自主事業が少ない人数では、効率的です。

■年に1、2回程度登録団体の交流を行い、横の連携を図っては。

■一部の団体とは交流できたが、他の団体とは全くできない。

■団体の交流を深めること。交流会の開催(酒の席が良いと思います)。

駐車場を使いやすく！

■駐車しやすい環境を考慮して(ほかの駐車場と共同など)もらえば、いせピアやサンライフと同様に利用できるのですが。

■駐車場たとえば、商工会議所の駐車場を利用可能にする等。

もっとピーアールを！

■一般市民も自由に参加でき、(個人登録の拡大)困ったことがあれば活動センターに行ったらいい、アドバイスがいただける所であると市民に認識してもらえれば、工夫する事、又、人のためになることを考えたら、仲間を募る窓口になれるよう頑張ってください。

■現場との連携強化。

■いせ広報誌でもっと広く市民に知ってもらう

■もっと、広く前に出てきて、促進してはどうでしょうか。活動団体を増やすことを考えると。

■もっと、多くの人に知ってもらうためのPR活動が必要ではないでしょうか。

■会議室の安否をもっとアピールして良いと思います。

■活動の内容とか仕事の内容を知らせることが必要ではないだろうか。

■知らない人も多いように思いますので、もっと知ってもらうことから始める必要があると思います。

具体的な改善案 要望など

■シティープラザの使用料、用具の借出料など他の市・地域(三重県内)に比べ、高いのもっと安価で利用できるようにしてほしい。

■アートフラワーの展示会、個展など人目につくところなので小枠に！

■多目的ホール(北館2F)の改修、およびリハースル室の新設。

■2Fの活用を考える。事務所は2階に、下はショールームや喫茶ルームなどにする。

■野外イベントの備品の貸出(テント、机、いす、

マイク等)。

■リサイクルショップを常設に入りやすく、見やすくして欲しい。

■2階への階段に用達の水が溜まり足がぬれる。

■2階で会議のとき出入り口をわかりやすくしてほしいです。

■利用基準はできるだけ緩和して地域に役立つことなら何でもバックアップしていただけたらうれしい。

■自治会活動の一部でものびて欲しい。

その他苦言…

■アンケートははじめにいただきました。たちあげ以来、登録団体をよせていないのは問題では？

■もっと使う側の立場になって、考えてほしいです。

■ホームページの情報更新をまめにしてほしい。センターの目的・運営方法は2年前の情報です。また内容が少し意味が通う様に思います。

■行政に対して、気を使いすぎの感があります。民営には規制がありすぎないように思います。

■要望はありますが、その要望がどのように検討され、という結論になったかを、教えてほしい。

おほめ、期待…

■みなさんととても親切で、熱心なので大変利用しやすいです。

■NPO(的)活動団体を支援するセンターの重要な機能は、2つあると思います。ひとつは、活動拠点であり、ひとつは、相談業務である。相談業務は、行政にできない、困った団体の話を聞くことに意義があるし、これをおして、団体活動のいっそうの発展を促すことができる。重要な、これから求められる機能である。がんばってください。

■市民活動の拠点としてもっと発展する事を期待しています。

みなさんのご意見は、前向きに受け止めて、できることから活動に反映していきますので、今後とも、ご協力、積極的なご利用をよろしくお願い致します。
気が付いたことは遠慮なくスタッフまで！



まちの計画の策定へラストスパート!! ～まちづくり市民会議～

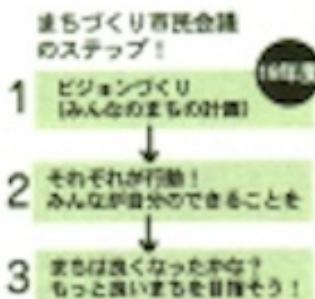
伊勢市まちづくり市民会議では、昨年の2月の設立から、まちの計画(ビジョン)づくりを進めてきましたが、現在、具体的な目標値を決める最終段階を迎えています。

市民会議では、「まちづくりの目標は、何をしたいか・どんな手を打ったかではなく、伊勢に暮らす人々の生活が良くなり、安心感や生きがいなどを感じられるようになること」という想いから、市民の生活の実感や実感を表わすたくさんの「目標とする伊勢の姿」を決めました。

目標値を決めるにあたって、まずは、現状を把握するために、

昨年の11月、伊勢市民4,000名(1,000名×4種類)にアンケート調査を行いました。あなたのところにも、調査票が届きましたか?

このアンケート調査は、伊勢の現状を推し測る大事な調査ですので、本年以降も、継続して行っていく予定です。調査票が届いた窓口も、ぜひ、ご協力ください。



4,000名にアンケート調査 結果速報

「自治と行政のしくみ+産業アンケート」

- まちづくりのために、何らかの活動をしたいと思っている・・・約55%
- 伊勢市に愛着がある・・・約85%

「人権・教育・文化+環境アンケート」

- 地域の文化について説明できる・・・約40%
- 住まいの周辺の空気がきれいだと思う・・・約50%

「生活・健康・福祉アンケート」

- いきがいを抱えている・・・約70%
- 困ったときに助け合える近所つきあいがある・・・約65%

「防災・防犯+交流都市基盤アンケート」

- 伊勢市の歴史・文化を活かした都市景観が魅力的と思う・・・約50%
- 災害時の避難場所を知っている・・・約80%

…など。
ここでご紹介したのは、速報(数字は確定していません)の一部です。全体については、市ホームページで公表していきますので、ご覧ください。

HP <http://www.city.ise.mie.jp/>

●問い合わせ/伊勢市まちづくり市民会議事務局
〒516-8001伊勢市前道7-29 (伊勢市行政経営課)
TEL 0596-21-5530 FAX 0596-22-9999
e-mail isv0050@kyle.city.ise.mie.jp

活動報告!! ～伊勢市防災しみんの会～

平成19年12月12日(水) 9:30～11:00

東大淀小学校で防災学習

「防災啓発車による地震体験をすることで、子どもたちの地震や津波に対する関心を高める。」「地震発生時の身の安全を確保する方法を理解し、身に付ける。」を目的に防災学習を行いました。

●講師

伊勢市総務課 危機管理課 防災係
伊勢市防災しみんの会

●内容

- 低学年(1,2,3年)82人
→ 1-3:30～ DVDアニメ版「大地震に備えて」の視聴 2-3:10～ 防災啓発車による地震体験
高学年(4,5,6年)73人
→ 1-3:30～ 防災啓発車による地震体験
2-3:10～ 防災講座



平成19年10月25日(水)13:30～15:30

豊浜中学校で防災訓練

「地震発生を想定した学習を通して生徒及び教員が生命の安全を考え、防災意識を高める。」「災害時に避難する際の状況を知ることで、自らどのようなことが出来るかを考えたり、自らボランティア活動に積極的に参加できるように意識を高める。」を目的に防災訓練を行いました。

●内容

- 避難訓練
14:10～14:25 15分
(放送)地震発生、机の下に隠る。いれる
放送で揺れが止まった。大震災を想定し、スリッパの速速脱離に移動
14:25～14:30 5分 体育館に移動
「防災しみんの会」からおはなし
14:30～15:10
避難訓練時の様子(注意事項)
身体検査講座:避難時に配られる毛布って?
毛布を使って実際に人を運んでみよう
演習:被災地ってどんなの?
献花とボランティアに夢中してみよう

いせ防災しみんの会は、伊勢市の防災力UPを市民の視点から企画立案し、実践を始めようと、まずは子どもたちの防災力UP、教員の防災力UP、あわせて避難拠点としての学校の役割も考えていこうということで、学校を対象にした防災学習をすすめています。



登録団体 紹介！

いせ市民活動センター 登録団体リスト

こころ豊かなあわの村

汁谷川に棲息する貴重な生き物を守る為定期的な生体状況調査と生物に
適した環境整備活動を通して子ども達を含めた地域住民の環境への意識高
揚とコミュニケーションを図り、地域活性化に繋ぐことを目的としています。

みえ生と死を考える市民の会

誰にでも訪れる死とどう向き合うかを基本的なテーマとして、身近な人
の死による悲しみ、生きることの意義など、生と死にかかわる様々な問題
を、市民みんなが語り合い、考えあう場となる事を目的としています。

12月20日現在、107団体が登録しています

★登録団体の活動を広報誌や
ケーブルテレビで紹介しています

いせ市民活動センターでは、
「広報いせ」やケーブルテ
レビ(OTV)で市民活動の情
報を発信しています。パ
ルティのイベント情報や、
登録されているたくさん
の市民団体のすばらしい活動を、もっと多くの方に
知っていただきたいと思っています。みなさんもぜひ、
番組や広報誌でごらんください。



いせ市民活動センター南館(パルティ)の会議室や、機材
の利用には、団体登録が必要です。登録できるのは、公
益活動を行う市民活動団体(個人でも可)。市民活動団体
とは、ボランティアグループやNPOなど、公共に利益を
与える活動をしている団体としています。

あなたの団体、サークル・グループは パルティに登録していますか



パルティでは、市民活動の支援事業や、
広報紙やケーブルテレビ、ホームペー
ジなどを利用して広報活動をしており
ますので、みなさんの素晴らしい活動
を多くの方に知っていただくために、
ぜひ、ご登録ください。

登録は無料！

詳しくはパルティスタッフにおたずね下さい。

南館 パルティいせ

登録団体が利用できる施設・設備について

★利用料金は、下記のとおりです。

- ◆会議室1 100円/時間 20名で利用できます
- ◆会議室2 100円/時間 8名で利用できます
- ◆会議室3 100円/時間 4名で利用できます
- ◆ブース ※現在空いているブースはありません。
- ◆貸しロッカー 200円/月
- ◆印刷機 マスター 40円/(1枚) インク20円/(50枚)
※印刷物を1部提出してもらいます。用紙は持ち込みです。

登録団体以外の方も利用できる設備

- ◆パソコン 50円/時間 主にインターネットにお使いください。
- ◆コピー 10円/(1枚) 用紙サイズに関係なく10円です

NEW

ご利用下さいね！

大判印刷価格表 登録団体用

単位：円



★大判印刷機サイズ

- 横断幕
594cm×1700cmまで
- ポスター
A1 84.1cm×59.4cm
A2 60cm×42cm
※上の写真はA2サイズ

用紙サイズ	印刷の種類	普通(黒)	ポスター	写真(高品位)	
A 1		500	600	700	厚口コート紙使用
A 2		350	450	550	厚口コート紙使用
横断幕・縦巻板 (幅594×1000mm)		600	700	800	厚口コート紙使用
A 1		300	400	500	用紙持ち込み価格
A 2		240	270	300	用紙持ち込み価格
A 3		110	150	180	用紙持ち込み価格
横断幕・縦巻板 (幅594×1000mm)		330	380	430	用紙持ち込み価格

※ウィンドウズのデータ(ワードなど)を持ち込んでのプリントが可能です。
※A3サイズの場合は、用紙持ち込みに限りません
※登録団体以外は、利用価格が2倍になります
※詳細は担当スタッフにおたずね下さい。

スタッフレポート



パルティのスタッフから
9月～12月のパルティ報告です！



垣崎です

あなたの情報は
大丈夫？



センターでは12月1日パソコンセキュリティ講座を開きました。講座は「SMS」とか「個人情報保護法」とか、むずかしいものでしたが、その中で再認識させられることがありました。それは、個人が自分の情報を出すのは出した相手に預けるという認識をもつこと。また反対に預かった相手（団体・会社）はその情報を預かっているということ、それぞれ再認識する事が重要だということです。またwinnyなどのファイル交換ソフトによる情報盗難にあわないようセキュリティ対策の必要性を感じました。



酒徳です

チャリティーコンサート
「ミュージックコミュニケーション」を
開催しました。

音楽っていいですね。やさしい曲を聴いたら優しくなり、力強い曲を聴いたら元気が出てきます。いせ市民活動センターは伊勢市で音楽活動をしているミュージシャンに感謝と激励を含めその交流と、伊勢市のオリジナル曲を作っていくという音楽創作広場発足を目的に開催しました。7組のミュージシャン達が素晴らしい演奏や歌を披露してくださいました。「絆の森」のオリジナル曲を作った四郷小学校の6年生の皆さんも参加して素晴らしい歌を聴かせてイベントを盛り上げてくれました。将来、伊勢市のいたるところで伊勢独特の音楽が流れ、人も街も元気になり、さらに全国にまで発信できたらいいですね。音楽創作広場は定期的に開催していきますので是非、ご参加ください。



青木です

センターのお仕事と剪定

市民活動支援の他にもセンターの仕事はたくさんあります。

センターはおもにシティープラザの収入で、運営しています。パルティ（市民活動支援）の仕事はほとんど赤字なので、プラザの稼働率をあげることは重要な仕事です。

プラザの仕事は予約受付、備品管理、施設設備管理、照明の管理、掃除をしたり、危険箇所があったら直したり、植木の手入れなどもやってます。植木の剪定は、素人なので、きれいとはいえませんが、少しでもよく見えるようにがんばっているのです、ときどき植木も見てください。



戸上です

はじめまして！

9月から新たにスタッフに加わりました戸上です。初めは市民活動や中間支援、NPOの事はあまり知らなかったのですが、地域・年齢・分野を越えて活動している皆さんやセンタースタッフのイキイキとした姿と温かさに触れ、自分なりに「こういう事なのかな？」というのが少しずつ分かってきた感じがしています。

現在は主に「若年無業者就労体験プログラム」という活動に携わっています。センターも就労体験の場になっているので、元気に掃除をしている若者を見かけたら気軽に声を掛けてあげてくださいね。

県内広域で連携しています!! 「三重県の協働」の研究・取り組み

1. 三重県の中間支援センターの目指すべきあり方の研究

いせ市民活動センターでは、三重県の中間支援組織がどのようなあるべきか、またどのような機能を担うべきかを考える研究会を立ち上げました。三重県のNPO室が募集した協働提案事業募集の研究課題枠で採択されました。現在、提言書を作成中です。

【これまでの経過】

7月13日
事前協議
7月23日
準備会結成の趣意説明
8月28日
第1回研究会
8月29日
第2回研究会
9月26日
作業部会 前期議論の整理、
目的共有のためのビジョン(案)作成
9月30日
第3回研究会

10月03日
作業部会 中核となる中間支援組織の
あるべき姿(案)作成
10月20日
作業部会 懇談会の検討状況について
意見交換
11月07日
作業部会
11月12日
第4回研究会
11月30日
作業部会 中核となる中間支援組織の
めざす姿(案)整理
12月05日
第5回研究会

なぜ必要か

●中間支援とは…

ボランティア・市民活動を広げて行くために、活動と行政や企業、そして市民をつなぐのが中間支援組織(ボランティアセンター・市民活動センター等)の役割。市民活動を助からず、課題を解決していくためのネットワークづくりの軸となります。
現在、中間支援組織としては「行政が設置し行政が運営する」「行政が設置し民間が運営する」「民間が設置し民間が運営する」等様々なセンターが増えています。

2. 広がるネットワーク～若者就労支援ネットワーク

平成18年、三重県NPO室の協働事業提案で採択された「若者人材活性化プロジェクト」で、NPO寺子屋プロジェクトが若者就労支援研究会を立ち上げました。全国でもこの若者就労支援に関するNPOの活動が注目を浴びています。また、三重県では対象者への直接的支援だけでなく、各地域にできはじめた中間支援センターが果たす役割なども期待され、いせ市民活動センターとしても三重県若者就労支援ネットワークに参加することとなりました。

就労する以前に、もう一つの社会参加の形であるボランティアなどを通して若者の居場所ができるのではと考えられています。

参加団体

おしごと広場みえ
三重県若者自立支援センター
三重県就労・雇用支援室
三重県NPO室
こころの健康センター
三重県教育委員会
自閉症・発達障害支援センター
若者就業サポートステーション・みえ
県社会福祉協議会
市民ネットワークすずかのふどう
津市市民活動センター
松阪市民活動センター
W.T.Aまちづくりセンター
有限会社アイデアルストーリーズ
など

●若者就労支援とは…

ごく近年から社会問題としてクローズアップされてきた、いわゆる「ニート」の増加・働いていない若者の、就労についての悩みなど相談や就労活動に向かうきっかけづくりなどを行う活動です。

ハルティで
お世話に
なりました!!

県立いせ高校専門学科
からの実習生
松永さん



11月の下旬から12月20日までの一ヶ月間でしたのですが、職場実習ということでこのいせ市民活動センターにお世話になりました。本当にアツと言う位の期間でしたが、楽しく、職場体験させていただきました。また、ここで学んだ事、教わった事を生かして行きたいと思います。短い間でしたが、本当にありがとうございました!

■ もっと活用してもらつために!意見いろいろ

会議室が使いにくい

- 会議室が部屋として仕切っていないため定期的な活動の場として使用できません。
- 安い料金で会議室を借りられるので有り難いです。
- 夜に会議室を利用させて頂き有難く存じています。しかし、会議室がオープンのため他団体との共有の場には向きがなくて会議にならないことがあります。お互いが感ずることかと思ひます。会議室のあり方に検討して頂きたいと希望します。
- 現状で満足していますが、隣接している会議室の人々に迷惑がかかっていないか心配しています。と申すのは講師の大声や生徒の質問等が多くなり、雑音が多いのが困っています。

開放的な場づくり

- 開放的なロビー、情報発信の場として更に広げていただきたい。
- 情報などをもっと活用して市民も足を止めるよう入りやすいフインキを作ってください。
- 雰囲気をもっと明るく(但し、中で働いている方々は、親切ですが)いろいろな機会やイベントのときに宣伝したり、魅力的な取り組みを企画するなど。

休館日なくして!

- 水曜日にミーティングをしたいと思っていますが、水曜日が休館日ですので使えません。
- 水曜定休をなくしいつでも利用できるようにする。スタッフ3名ではなくボランティア職員を募り、いつも開かれた場所にする。

交流の機会やイベントを

- 行政と連携し、イベント・ボランティア活動等企画されて登録団体にも参加・協力をうながしたらよいと思います。
- 利用団体が集まって会議を年1~2回したらよいと思う。また、ボランティア団体の運営の勉強会をしたい。
- 企画運営会議に登録団体に加入してもらい、登録団体会議等、交流の機会を定期的に開催する。
- 登録団体代表者会議を2年に1回開いてはどうか。ほかの団体の活動も理解できるし、イベント時に連携も可能となると思う。センターのサービスなど各団体の意見や要望を聞く場にもなると思う。センターの自主事業への

- 協力も進むことができ、入場者の増員が見込めます。せっかく開催する自主事業が少ない人数では、勿体ないです。
- 年に1,2回程度登録団体の交流を行い、横の連携を図っては。
- 一部の団体とは交流できたが、他の団体とは全くできない。
- 団体の交流を深めること、交流会の開催(酒の席が良いと思います)。

駐車場を使いやすく!

- 駐車しやすい環境を考慮して(ほかの駐車場と共同など)もらえば、いせピアやサンライフと同様に利用できるのですが。
- 駐車場たとえば、商工会議所の駐車場を利用可能にする等。

もっとピーアールを!

- 一般市民も自由に参加でき、(個人登録の拡大) 困ったことがあれば活動センターに行ったらいい、アドバイスがいただける所であると市民に認識してもらえれば、工夫する事、又、人のためになることを考えたら、仲間を募る意欲に慣れるよう頑張ってください。
- 現場との連携強化。
- いせ広報紙でもっと広く市民に知ってもらう
- もっと、広く前に出てきて、促進してはどうでしょうか。活動団体を増やすことを考えるとか。
- もっと、多くの人に知ってもらうためのPR活動が必要ではないでしょうか。
- 会議室の安否をもっとアピールして良いと思います。
- 活動の内容とか仕事の内容を知らせることが必要ではないでしょうか。
- 知らない人も多くいますので、もっと知ってもらうことから始める必要があると思います。

具体的な改善案 要望など

- シティプラザの使用料、用具の借用料など他の市・地域(三重県内)に比べ、高いのでもっと安価で利用できるようにしてほしい。
- アートフラワーの展示会、催展など人目つくところなので小特に
- 多目的ホール(北館2F)の改修、およびリハースル室の新設。
- 2Fの活用を考える。事務所は2階に、下はショールームや喫茶ルームなどにする。
- 野外イベントの備品の貸出(テント、机、いす、

- マイク等)。
- サイクルショップを常設に入りやすく、見やすくしてほしい。
- 2階への階段に用達の水が溜まり足がぬれる。
- 二階で会議のとき出入り口をわかりやすくしてほしいです。
- 利用基準はできるだけ緩和して地域に役立つことなら何でもバックアップしていただけたらうれしい。
- 自治会活動の一部でものりこして欲しい。

その他苦言...

- アンケートははじめにいただきました。たちあげ以来、登録団体をよけていないのは問題では?
- もっと使う側の立場になって、考えてほしいです。
- ホームページの情報更新をまめにしてほしい。センターの目的・運営方法は2年前の情報です。また内容が少し意味が通う様に思ひます。
- 行政に対して、気を使わずの感があつた。民営には規則がありすぎるように思ひます。
- 要望はありますが、その要望がどのように検討され、どう結論になったかを、教えてほしい。

おほめ、期待...

- みなさんとても親切で、熱心なので大変利用しやすいです。
- NPO(的)活動団体を支援するセンターの重要な機能は、2つあると思います。ひとつは、活動拠点であり、ひとつは、相談業務である。相談業務は、行政にできにくい。困った団体の話を聞くことで意義があるし、これをとらえて、団体活動のきっかけの発展を促すことができる。重要な、これから求められる機能である。がんばってください。
- 市民活動の拠点としてもっと発展する事を期待しています。

みなさんのご意見は、前向きに受け止めて、できることから活動に反映していきますので、今後とも、ご協力、積極的なご利用をよろしくお願い申し上げます。
気が付いたことは遠慮なくスタッフまで!

